

突発的な荒天時への対応について

初夏の候、皆様には益々ご清祥のことと拝察いたします。平素は本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。先日は下校時に落雷の危険性があり、緊急的に下校時間を遅らせ保護者会も延期し、ご迷惑をおかけいたしました。

さて、ここ数年、急な暴風雨（ゲリラ豪雨など）や落雷などの発生がみられます。

つきましては、生徒の安全を確保するため、登下校時に暴風雨・落雷・竜巻などの発生時には、原則的に下記のように対応しますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 登校時

気象警報の発令がなく、本校より すぐーる などで連絡がない場合でも、登校時に、急な暴風雨・落雷・竜巻などの発生がみられ、お子さまの判断が危険だと感じられた場合は、保護者の方の判断で登校時刻を遅らせて下さい。遅れた場合でも遅刻扱いにはいたしません。その際は、学校に連絡をしてください。

2. 下校時

(1)雷などにかかわる情報を収集し、下校させることが危険と判断した場合には、生徒たちを各教室で待機させます。

*すぐーる で一斉に連絡いたします。

(2)雷が止まらずに長時間に渡りそうな場合は、再度連絡いたします。ただし、急ぎの用事などでお迎えの必要な場合やお迎えが可能な場合には、車などでお迎えに来ていただいても結構です。

(お迎えに来ていただく場合)

①職員駐車場に入れてください。

*学校前は長い下り坂です。出入時の事故には十分気を付けてください。

②職員室までお越しください。できない場合は学校に電話連絡をして下さい。ただし、回線が混雑する可能性がございますので、すぐには対応できない場合があります。

3. その他

- ・雷鳴が止んでも20～30分程度は落雷の危険性がありますので、慎重に判断してください。
- ・テレビやラジオ、インターネット（神戸地方気象台ホームページなど）で気象情報を入手してください。
- ・警報発令時の対応はこれまで通りです。

（午前7時段階の警報では自宅待機。午前10時に発令中で休校、解除で午後の登校となります）

*裏面に文部科学省作成の「雷への対応における留意点」の資料を掲載しています。参考にしてください。